年間授業計画

足立東高等学校 令和８年度（２学年用） 教科 芸術　　科目 美術Ⅱ

教　科： 芸術　　科　目： 美術Ⅱ　　単位数： 2 単位

対象学年組：第 2 学年 1 組～ 6 組

教科担当者：荒原

使用教科書：（ 美術２（光村図書） ）

教科の目標：

【知識及び技能】
対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深めるとともに，意図に応じて表現方法を創意工夫し，個性豊かで創造的に表すことができるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】
造形的なよさや美しさ，表現の意図と創造的な工夫，美術の働きなどについて考え，主題を生成し個性豊かに発想し構想を練ったり，自己の価値観を高めて美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】
主体的に美術の創造的な諸活動に取り組み，生涯にわたり美術を愛好する心情を育むとともに，感性と美意識を高め，美術文化に親しみ，心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。

科目の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
①道具の使いかたを学び、適宜使用することができる。 ②新しい技法を知識的に学び、十分に理解して上で活用できる。 ③粘土塑像、絵画やデザインに関する情報や知識を基礎知識として身に付け応用できる。	①アイデアにあふれた制作活動を実践することができ、発想力豊かな作品を制作することができる。 ②作品全体を見ながら制作でき、背景や細部まで気を配りながら美しい表現ができる。	①準備や片付けなど、制作を行うにあたって必要なことを自発的・継続的に遂行し、学習に取り組むことができる。 ②決まった時間の中で、作品を完成することを心掛け、質の高い作品制作への意欲が見られる。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	表現 絵・彫	表現 デ	表現 映	鑑賞	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	題材「粘土の背負いスマホスタンド 」 【知識及び技能】 立体像のアイディアの描き方を学ぶ 【思考力、判断力、表現力等】 粘土塑像に創意工夫を凝らす 着彩技法を学ぶ 骨組み形成を学ぶ 【学びに向かう力、人間性等】 技能・発想力・創造力の向上に努める	題材「粘土の背負いスマホスタンド 」	○	○		○	題材「粘土の背負いスマホスタンド 」 【知識・技能】 立体像のアイディアの描き方を学んでいる 【思考・判断・表現】 粘土塑像に創意工夫を凝らしている 着彩技法を学んでいる 骨組み形成を学んでいる 【主体的に学習に取り組む態度】 技能・発想力・創造力の向上に努めている	○	○	○	26
2学期	題材「人物デッサン」 【知識及び技能】 鉛筆・ねり消し、ティッシュの技法を知る 【思考力、判断力、表現力等】 描く技法を生かし、創意工夫をし、描く 鉛筆技法を学ぶ 【学びに向かう力、人間性等】 自ら描きたい人物の写真を持参するよう 取り組む。 技能・発想力・創造力の向上に努める	題材「人物デッサン」	○	○		○	題材「人物デッサン」 【知識・技能】 鉛筆・ねり消し、ティッシュの技法を知っている 【思考・判断・表現】 描く技法を生かし、創意工夫をし、描いている 鉛筆技法を学んでいる 【主体的に学習に取り組む態度】 自ら描きたい人物の写真を持参するよう 取り組んでいる 技能・発想力・創造力の向上に努めている	○	○	○	28
3学期	題材「金屏風 プッシュカラー金」 【知識及び技能】 日本伝統の屏風の知識を学ぶ 【思考力、判断力、表現力等】 金屏風の金の部分を何に表現するか、創造し、独創的な作品を作る 【学びに向かう力、人間性等】 進んで質問を行う	題材「金屏風 プッシュカラー金」	○	○		○	題材「金屏風 プッシュカラー金」 【知識・技能】 日本伝統の屏風の知識を学んでいる 【思考・判断・表現】 金屏風の金の部分を何に表現するか、創造し、独創的な作品を作っている 【主体的に学習に取り組む態度】 進んで質問を行っている	○	○	○	16 合計 70